



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月3日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2814 URL http://www.sato-foods.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 佐藤 仁一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 上田 正博 (TEL) 0568-77-7316
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	4,647	5.4	832	43.1	886	38.5	613	322.4
28年3月期第3四半期	4,408	2.4	582	3.8	639	△4.8	145	22.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年3月期第3四半期	98.16		97.75					
28年3月期第3四半期	23.24		23.18					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,612	14,654	88.1
28年3月期	16,033	14,079	87.7

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 14,637百万円 28年3月期 14,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	15.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,050	2.8	954	24.7	1,012	21.6	669	270.4	107.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	9,326,460株	28年3月期	9,326,460株
29年3月期3Q	3,079,725株	28年3月期	3,079,292株
29年3月期3Q	6,247,019株	28年3月期3Q	6,247,242株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調が続きました。一方で、個人消費の低迷や急激な為替の変動等の影響により、国内景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社の当第3四半期累計期間における売上実績は、茶エキスにつきましては、玄米茶エキス等が減少したものの、緑茶エキス・紅茶エキス等が増加したため、売上高は2,253百万円(対前年同四半期比3.7%増)となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末魚介・粉末昆布・粉末鰹節等が増加したため、売上高は1,284百万円(同2.7%増)となりました。

液体天然調味料につきましては、昆布エキス・椎茸エキス等が増加したものの、鰹節エキス等が減少したため、売上高は568百万円(同0.0%減)となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキス等が減少したものの、果実エキスが増加したため、売上高は414百万円(同18.0%増)となりました。

粉末酒につきましては、清酒タイプ・ブランデータイプ・ラムタイプ等が増加したため、売上高は120百万円(同105.6%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,647百万円(同5.4%増)となり、前年同四半期に比べ239百万円増加しました。

損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は832百万円(同43.1%増)、受取配当金51百万円(同14.7%増)を計上したため、経常利益は886百万円(同38.5%増)となりました。また、固定資産除却損3百万円(同389.8%増)を計上し、四半期純利益は613百万円(同322.4%増)となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は16,612百万円となり、前事業年度末に比べ578百万円増加しました。

流動資産については7,748百万円となり、前事業年度末に比べ569百万円増加しました。主に、売上債権が352百万円、たな卸資産が168百万円、それぞれ増加したことによります。

固定資産については8,863百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円増加しました。主に、有形固定資産が201百万円減少したものの、投資有価証券が198百万円増加したことによります。

負債合計は1,957百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円増加しました。

流動負債については1,678百万円となり、前事業年度末に比べ45百万円減少しました。主に、仕入債務が279百万円増加したものの、未払法人税等が327百万円減少したことによります。

固定負債については279百万円となり、前事業年度末に比べ49百万円増加しました。主に、繰延税金負債が48百万円増加したことによります。

純資産合計は14,654百万円となり、前事業年度末に比べ574百万円増加しました。主に、配当金の支出により187百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が143百万円増加し、四半期純利益613百万円を計上したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年11月4日に公表いたしました平成29年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には法定実効税率を使用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,872,529	4,867,801
受取手形及び売掛金	1,142,718	1,495,393
製品	547,066	596,264
仕掛品	243,128	327,935
原材料及び貯蔵品	275,031	309,927
その他	99,075	151,782
貸倒引当金	△114	△149
流動資産合計	7,179,435	7,748,954
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,975,955	1,890,701
機械及び装置(純額)	1,595,117	1,450,115
土地	2,468,073	2,468,073
建設仮勘定	9,320	40,958
その他(純額)	116,269	113,527
有形固定資産合計	6,164,737	5,963,375
無形固定資産	29,001	24,774
投資その他の資産		
投資有価証券	2,470,871	2,669,473
破産更生債権等	1,434,007	1,431,110
その他	189,854	205,883
貸倒引当金	△1,434,007	△1,431,110
投資その他の資産合計	2,660,725	2,875,356
固定資産合計	8,854,464	8,863,506
資産合計	16,033,900	16,612,461

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	288,582	567,706
短期借入金	690,000	690,000
未払金	114,038	110,295
未払法人税等	344,382	17,013
賞与引当金	115,000	57,903
設備関係支払手形	3,921	3,503
その他	167,911	232,105
流動負債合計	1,723,835	1,678,528
固定負債		
役員退職慰労引当金	24,340	24,340
繰延税金負債	150,584	199,565
資産除去債務	55,430	55,484
固定負債合計	230,354	279,390
負債合計	1,954,190	1,957,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金	4,444,793	4,444,793
利益剰余金	9,033,933	9,459,756
自己株式	△3,428,580	△3,429,068
株主資本合計	13,722,421	14,147,755
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	346,779	489,789
評価・換算差額等合計	346,779	489,789
新株予約権	10,509	16,997
純資産合計	14,079,709	14,654,542
負債純資産合計	16,033,900	16,612,461

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,408,158	4,647,721
売上原価	3,240,595	3,186,010
売上総利益	1,167,562	1,461,711
販売費及び一般管理費	585,522	628,730
営業利益	582,040	832,981
営業外収益		
受取利息	1,533	936
受取配当金	44,989	51,592
貸倒引当金戻入額	5,267	2,862
その他	9,978	7,246
営業外収益合計	61,768	62,638
営業外費用		
支払利息	3,965	3,655
貯蔵品処分損	—	5,730
役員退職金	140	—
その他	31	41
営業外費用合計	4,136	9,427
経常利益	639,671	886,192
特別利益		
受取損害賠償金	—	1,833
固定資産売却益	9	—
投資有価証券売却益	46,762	—
その他	2,130	—
特別利益合計	48,902	1,833
特別損失		
損害賠償金	1,422	593
固定資産除却損	803	3,937
特別損失合計	2,226	4,530
税引前四半期純利益	686,348	883,495
法人税等	541,184	270,261
四半期純利益	145,164	613,234

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、食品加工事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	2,271,492	3.5
粉末天然調味料	1,341,621	13.4
液体天然調味料	566,603	0.7
植物エキス	464,086	48.8
粉末酒	131,157	110.3
合計	4,774,961	10.7

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	2,253,738	3.7
粉末天然調味料	1,284,291	2.7
液体天然調味料	568,166	△0.0
植物エキス	414,502	18.0
粉末酒	120,873	105.6
その他	6,150	26.2
合計	4,647,721	5.4

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)伊藤園	692,665	15.7	727,767	15.7
MCフード スペシャリティーズ(株)	594,208	13.5	612,558	13.2